

福岡女子大学 同窓会



第90号

筑紫海会会報

事務局 福岡女子大学内 TEL・FAX (092) 692-3194 HP - http://www.fwu.ac.jp/tukusimikai/ または「筑紫海会」で検索



旧B棟改築後の新講義棟

伝えるもの

筑紫海会会長 矢野 芙美子(大10回)

本年度の筑紫海会の役員さん19名中、先の大戦を経験し、多少なりともその悲しみを実感しているものは私一人となりました。世の中も同じ人口構成であるはずなのに、私にとりましては、それは衝撃でした。60年、70年と時が経ちますと、再び起こしてはならないと切に願いつつきたにも拘わらず、同じ過ちが繰り返されると言われます。今また歴史の大きな曲がり角に私たちは立っているのかもしれません。



学ぶことを通し事実を厳粛に把握し、真実を追い求めたいと思います。紫海会は本年度設立90年を迎えます。

5月22日(日)の総会後記念祝賀会を計画しております。

先達の叡智と愛情とにより守り抜かれ、常に進歩の歴史を積み重ねてこられた大学と同窓会。伝統を受け継ぐ場になればと内容を考へてまいりました。多くの方の総会・祝賀会への御参加を願うしだいです。

守りぬかれたことへの感謝の気持ちを、5月25日の「新能」を大学との共催という形で表し、捧げたいと考えました。特に地域社会の皆さまとの交流の一夜となれば幸いなことです。

香住ヶ丘に建つ新しい福岡女子大学のキャンパスが地域の文化の中心になることを想像し期待しています。



福岡県知事 小川 洋

福岡女子大学同窓会 筑紫海会創立90年を祝して

福岡女子大学同窓会筑紫海会が、昭和2年の発足以来、その長い歴史を福岡県女子専門学校、また福岡女子大学とともに歩まれ、このたび、創立90年という節目の年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。この間、貴会におかれましては、福岡女子大学の発展のため、多大なご支援とご協力をいただいております。速に進む中、これからの福岡県、そして日本の発展のために、国際的な視野を

不可欠となっております。福岡女子大学では、平成23年4月に「国際」と「教養」を重視した国際文理学部を開設し、国内外で活躍できる次代の女性リーダーの育成に取り組んでいます。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。筑紫海会及び福岡女子大学のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

平成28年度

筑紫海会総会&創立90年記念祝賀会ご案内

今年度は同窓会設立90年を迎え、総会終了後に祝賀会を行います。記念すべき年をお祝いし、次の100年に向かって新たな一歩を踏み出していきたいと存じます。多くの皆様のご出席をお待ち申し上げます。

記

日時 平成28年5月22日(日) 受付開始 9:30 総会 10:30~11:30、祝賀会 11:45~15:00 会場 西鉄グランドホテル 2階プレジール 福岡市中央区大名2-6-60 TEL (092) 771-7171 会費 7,000円(当日受付にて)平成27・28年卒業生は3,500円 ※なお、年次会費(3,000円)も受け付けます。

総会 10:30~11:30 議題 (1)平成27年度事業及び決算報告 (2)平成28年度事業計画及び予算案審議 (3)その他

祝賀会 11:45~15:00 祝吟・ピアノ演奏、女専の方々の貴重なお話を伺います。

【申込方法】ご出席の方はハガキ・FAX・メールでお知らせください。会報6面の総会・祝賀会申込用紙をご利用ください。電話での受付はしていません。★準備の都合がございますので必ず事前の申し込みをお願いします。なお、5月18日16時以降のキャンセルは、会費全額いただきます。【申込締切】5月9日必着でお願いします。☆女専の方には4月上旬別途ご招待のご案内を封書にて送信しております。本年度当番学年 大学29・30・49・50・62回生 来年度当番学年 大学31・32・51・52・63回生 ★祝賀会終了後、来年度の簡単な打ち合わせをいたします。



演目 狂言 「二人袴」 山本東次郎(人間国宝) 舞囃子 「高砂」 多久島法子 半能 「石橋」 観世喜正 鷹尾維教

5月25日(水) 17:45~20:00 (17:15会場・17:45開会) 福岡女子大学 学生会館

先着順 入場 無料

【申込方法】※参加ご希望の方は、氏名(卒業学科・年次)・住所・電話番号を記入しFAXか郵送でお申し込みください。※先着順に受け付けます。

【お申込み・お問い合わせ先】 TEL・FAX 092-692-3194 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 福岡女子大学 筑紫海会事務局

波紋

▼「……過去が咲いている今/未来の蕾でいっぱい今……」陶芸家・河井寛次郎のことばです。▼今年の一、身近な大切な人を亡くしました。いつも、まわりの人を気遣い、だれにも分け隔てなく優しく接し、自分のことは後にして、明るく元気にしかもひかえめで責任感をもって行動した人でした。趣味の和装教室で知り合い、私よりひとまわり若いのに、絵も書も秀でて、何て素敵な方と思ううち、ご縁を頂き、その人の次女を長男の嫁に迎えることができたのでした。▼時の流れは哀しいほど早く、癌の発症から二年目の今年の冬、余計な心配をかけるまいと、ひとことも弱音をもらさず、笑顔を絶やさず、まわりにいっばいの愛情を注いで、旅立たれました。▼「初日の出名酒の里は霧深き/初夢に逢ひたき友の多きこと……千恵子——つぶやいてみました。」と書いてわたされたときが最期となりました。今、あなたの育てた娘や孫たち、そしてまわりの人たちはみんなそのあたたかな愛情に満たされて、生きてゆこうとしています。あなたのように生きてゆくことを願いながら。

森 明子(大9回) 大分支部

大盛況だった「お茶の会」



26年度より、同窓会を身近に感じて関心をもってもらうことを目的に、在学生との交流会を、ブッフエスタイルの「お茶の会」という形で開催しています。

今年、卒業写真を撮る日が四年生の参加を多数見込めるとのこと、11月12日(12時~14時)に研究棟1階の多目的ホールで開催しました。

総会当番学年の方の協力も得て同窓生23名、在学生は昨年を上回る70余名、大学職員も多数参加され、賑やかな会になりました。

4年生の中村美春さん、



横田友里子さんの両名によるホルンの二重奏があり、終始和やかな雰囲気の中で、各テーブルの会話が弾

今年度のかすみ祭
10月29日(土)、30日(日)
詳しくは次号で

みましました。在学生は、同窓生の話に耳を傾け、同窓生は若い方々から力を与えられ、有意義なひと時を過ごせました。

秋の会報に次回日程を載せまします。会員の皆様の参加をお待ちします。

かすみ祭
2015年
10月31日(土)
11月1日(日)



27年度のかすみ祭は、10月31日、11月1日の両日も参加し、留学生の着付け体験と、三つのワークショップに取り組みました。

留学生の着付け体験は、今年も盛況で15名の申し込みがありました。美しい振袖を纏い、髪飾りをつけた留学生たちは、自身の着物姿に満足し、記念写真をとり、着物姿での学内散歩を楽しみました。



ワークショップは、卒業生を講師に迎えて、三つ実施しました。

- ・がま口小物入れ作り 講師 藤田美奈子さん (天26被)
- ・振袖着付け 森内 道子さん(天20食) 湖上 和子さん(天25食)
- ・折り紙 講師 木村 徳子さん
- ・俳句会―当季雑詠 講師 森 明子さん (天9回)

いずれのワークショップも大変好評でした。



着付けがま口小物入れ作り



折り紙



俳句会

筑紫海会 90年の歴史

- 大正12年 1923 ▶ 4/17 わが国最初の公立女専として須崎裏町(現天神5丁目)に開校 名称 福岡県立女子専門学校(文科59名、家政科54名)
- 大正14年 1925 ▶ 校名を福岡県女子専門学校と改称
- 昭和2年 1927 ▶ 女専卒業生同窓会「筑紫海会」発足 会長十倉精一(以後昭和21年まで会長は学校長が務める)
- 昭和12年 1937 ▶ 火災により須崎校舎が講堂、体育館を残して全焼 因幡町仮校舎(旧、県立福岡高女)で授業
- 昭和19年 1944 ▶ 学則改正で数学科、物理学科、保健科の三学科となる
- 昭和20年 1945 ▶ 6/19の空襲で因幡の仮校舎全焼、須崎の講堂、体育館で授業
- 昭和21年 1946 ▶ 国語科(文科)、数学科(理科)、生活科(家政科)となる
- 昭和22年 1947 ▶ 大学昇格期成会設立
- 昭和25年 1950 ▶ 2/20 四年制大学設置認可 福岡女子大学第一回入学式(115名) 学芸学部(国文学科、英文学科、生活科学科)のみの一学部制
- 昭和26年 1951 ▶ 旧制香椎中学跡地(現在地)に移転
- 昭和29年 1954 ▶ 文学部(国文学科、英文学科)と家政学部(家政学科、家庭理科)の二学部制、 女子大学第一回卒業(94名)
- 昭和30年 1955 ▶ 同窓会立 香椎幼稚園開園 つくしみ会報2号で休刊
- 昭和34年 1959 ▶ 創立40周年記念式典開催、「40年の歩み」発刊
- 昭和46年 1971 ▶ 学校法人 筑紫海学園認可 つくしみ会報復刊
- 昭和48年 1973 ▶ 福岡女子大学50周年記念式典開催、「福岡女子大学50年史」発刊
- 昭和52年 1977 ▶ つくしみ山荘オープン(昭和54年に筑紫海学園の研修センターへ)
- 平成2年 1990 ▶ 大学会館オープン、同窓生の寄付で綴帳寄贈
- 平成5年 1993 ▶ 大学院文学研究科修士課程設置
- 平成7年 1995 ▶ 家政学部を改組し、人間環境学部を設置
- 平成8年 1996 ▶ 同窓会創立70周年記念式典開催、「筑紫海会の70年の軌跡」発刊、「生き方、考え方」に関する調査
- 平成9年 1997 ▶ 大学院文学研究科英文学専攻博士課程設置
- 平成12年 2000 ▶ 大学院人間環境学研究科修士課程設置
- 平成18年 2006 ▶ 4/1 公立大学法人福岡女子大学となる
- 平成20年 2008 ▶ 老朽化により、つくしみ山荘閉鎖
- 平成23年 2011 ▶ 国際文理学部(国際教養学科、環境科学科、食・健康学科)に改組
- 平成24年 2012 ▶ 香椎幼稚園閉園(平成25年学校法人筑紫海学園 解散) 同窓会としてかすみ祭に初参加
- 平成25年 2013 ▶ 学校法人筑紫海学園解散に伴い記念作品「MISERERE 命よ」(ブロンズ像)、「凜として」(壁画) 大学に寄贈および残余財産寄付
- 平成26年 2014 ▶ 地域連携センター(体育館)完成に伴い事務局移転 在学生との「お茶の会」第1回目開催 同窓会による学生の表彰制度「筑紫海会賞」の設立

歴代の同窓会長

- 第1代(1946~1950) 高崎 節子
- 第2代(1950~1954) 内野 ウメ
- 第3代(1954~1975) 竹原 コト
- 第4代(1975~1989) 富安 アサヨ
- 第5代(1989~1992) 城野 節子
- 第6代(1992~1997) 岡崎 ユウ
- 第7代(1997~2005) 森 永 泰子
- 第8代(2005~2007) 光石 京子
- 第9代(2007~2011) 福田 順子
- 第10代(2011~2013) 山本 津弥子
- 第11代(2013~現在) 矢野 芙美子

筑紫海会のこの一年

留学生 ホームステイ お正月

今年のホームステイ希望者は4名で、イギリス、インドネシア、タイ、ベトナムからと国も習慣も多岐に渡っていました。

西原そめ子さん(大6食)、測上和子さん(大25食)のお二方が2名ずつ引き受けて下さいました。お二方のうち、初めて引き受けて下さった測上さんに、様子を書いていただきました。

大晦日と元日の2泊で、2名の留学生(タイとベトナム)のホームステイを引き受けました。一番日本らしい伝統行事の期間であることと自宅が太宰府という、地の利を生かして、様々なことを、娘も含め、4人で楽しみました。

事前に、世界地図や、二カ国の旅行本を買って、多

少の知識を仕入れましたが、最初に炬燵で地図や旅行本を囲んだ事は、想像以上に初対面の私たちの距離を縮めてくれました。

体験は、

- ・生け花(正月用)
- ・書道(年賀状書き)
- ・年越しそば
- ・除夜の鐘つき
- ・おせち料理
- ・着物の着付け
- ・初詣(太宰府天満宮)
- ・茶道(着物を着て)
- ・昼食(買い物も一緒に)等でしたが、必要以上に気を使わず我が家の例年の年越し行事を共にしたのが、良かったと思います。

来てくれた2人に感謝しています。「ありがとう」

筑紫海会を支える13支部は、今…

— なでしこたちの絆 —

無理せずにかかけあつて
それぞれの支部総会

北海道 6	長崎 311	佐賀 280	福岡 4792	山口 127	島根 20	鳥取 19	京都 2	福井 2	石川 9	富山 4	新潟 3	秋田 0	岩手 0	青森 0
	熊本 109	大分 188		広島 74	岡山 30	兵庫 99	大阪 101	滋賀 16	岐阜 12	長野 8	埼玉 87	栃木 5	山形 2	宮城 5
	鹿児島 144	宮崎 128		愛媛 22	香川 11		奈良 28	三重 10	愛知 54	山梨 2	東京 387	茨城 32	群馬 3	福島 2
	沖縄 6	海外 26名		高知 7	徳島 11		和歌山 1		静岡 19	神奈川 314	千葉 193	都道府県別在住者 (2014年度卒業生まで)		

北九州支部
住吉育代 (大20食)

北九州支部の会員は570名ですが、総会出席者は50名を下回っています。6年前から総会担当幹事を当番制にし、少し若い方々の参加が増えました。今年6月26日(日)に小倉リーセントホテルで開催いたします。

地区が毎年交代で筑豊支部総会を開いています。昨年は嘉飯山地区の担当で22名が参加されました。総会後に音楽鑑賞があり、楽しいひとときを過ごしました。一度出席された方は、再び出席されるようです。同窓会の魅力はたくさんあります。女子大時代に戻って皆様のご活躍されていることなどをお聞きするのはとても刺激になります。さらに一人でも多く参加されるように呼びかけたいと思っています。

久留米・筑後支部
白石雅子 (大17食)

会員500余名に総会案内と会報を送付し、返信は3割弱、出席は40名前後で、講演、演奏会、交流会等当番で運営しています。女専の先輩達から引き継がれてきた同窓の絆に感謝し、温かなふれ合い、新たな出会いを楽しみに集う貴重な場です。戦後70年の今、世代を超えて語り合うことの大切さを次世代に繋いでいきたいと思っています。

佐賀支部では、二年毎に役員を交代します。今年6月11日(土)「旅館あけぼの」での総会で、新しい役員が承認されます。支部長も当番役員の中で決めます。引き継ぎを兼ねて総会には新旧の役員で準備します。総会の後、二胡によるミニコンサートを入れて、楽しい懇親会になるように計画しています。会員数は2月15日現在、269名です。

佐賀支部
三浦陽子 (大17国)

大分支部では二年に一度総会を開いています。本年は10月頃にJR久大本線沿線での開催を考えていますが、近年、退職後も現役同様に勤めていたり、家族や地域のために献身的に働いている方が多くなってきたので、老後の居住地の変更も多々あります。これからの時代は、高齢者とひとくりにされることなく、各々が自覚し、自立し、余生を楽しみ見通しを持ちながら、地域の活性化にどう向き合っていくかが課題だと、話し合っているところです。

大分支部
森 明子 (大9国)

二年に一度の支部総会・懇親会と、その間の広報誌発行。会員は130名程。出席者は女専の方はもちろん、卒業直後の若い方も含めて20数名。昼食をいただきながら楽しく自己紹介などをしていきます。今年6月12日(日)ガーデンテラス宮崎(隈研吾氏設計)にて、フランス料理です。広報誌も3号を数え、内容も充実させ、今後につなげていきたいと思います。

宮崎支部
松本君江 (大18被)

近畿の会員数は294名。総会は当番の学年によって毎年行っています。今年6月5日(日)大阪のあべのハルカスが会場です。会員の住まいは岡山、兵庫、大阪、京都、滋賀、奈良、三重と広範囲にわたっていますので、観光地に恵まれています。交通事情も考え、集まりやすい場所を選んでいきます。

近畿支部
山本コスエ (大16理)

支部便り発行、隔年ごとの総会開催、ブロックごとの懇親会、などです。文責 前支部長 河中禎子(大12国)

広島支部
末崎志津子 (大17被)

広島支部は昭和61年の第1回支部総会から、ほぼ30年を経て、今年第16回総会の年となります。現会員総数63名と13支部の中で一番小さい支部なので、総会の参加者も十数名程度で推移しています。今年の支部総会では「螢の木」の著者馬場明子さん(大20国)に講演をして頂くことになっております。多くの皆様のご参加を期待しています。

山口支部
藤本厚子 (大30国)

山口支部は、岩国、周南、山口、宇部、下関の5ブロックに分けて、支部長以下役員は任期2年で持ち回りになっていますが、会員の高齢化と、地域によって人数に偏りがあるため、この方法も継続が難しくなっています。会員数は119名、その3分の2は60代以上です。若い会員の少ないのも山口支部の悩みの一つです。総会日程は未定ですが、今年中には開催の予定で活動予定は、例年通りであればブロック長役員会、

東京支部
仲吉洋子 (大21国)

東京支部は会員約110人で、毎年の総会・親睦会の開催、支部報発行はすべて当番学年が企画運営し、次の学年に順送りしています。年々、当番の人数が減少し、子育て中の方や仕事に忙しい方が増えて負担が増しているのが現状ですが、工夫をしながら活動して

熊本支部
立石邦子 (大12食)

筑紫海会熊本支部の会員数は90名です。毎年一回開催する支部総会には形にはとられず、多くの方々に参加していただくよう工夫を凝らしています。

長崎支部
深堀美佐子 (大19食)

円滑な運営をめざし、支部を四区に分けて、役員は各区の持ち回り制にしています。現在会員数は237名、支部総会を西暦奇数年、

筑豊支部
上野山敏子 (大12国)

嘉飯山、田川、直轄の3

鹿児島支部
七呂三千代 (大24理)

当支部は、会員110名程の一番新しい支部です。平成26年より支部の存続と発展を考え、役員のみならず、支部長も毎年変わる当番制を取り入れております。昨年は不安だらけの船出でしたが、総会・交流会も例年以上に多くの方に出席していただきました。今年の総会は6月頃を予定しています。いろいろな企画にチャレンジしていきたいです。

筑紫海会熊本支部の会員数は90名です。毎年一回開催する支部総会には形にはとられず、多くの方々に参加していただくよう工夫を凝らしています。

筑紫海会熊本支部の会員数は90名です。毎年一回開催する支部総会には形にはとられず、多くの方々に参加していただくよう工夫を凝らしています。

筑紫海会熊本支部の会員数は90名です。毎年一回開催する支部総会には形にはとられず、多くの方々に参加していただくよう工夫を凝らしています。



2015年も押し詰まった12月18日というのに、会場のアクロス大会議室は、ほぼ満席の熱気に包まれました。講演者の島村菜津さんといえば、知る人ぞ知る「スローフード」のメッセンジャーで、社会的視点で「食」を見つめるノンフィ

世界に広がる島村ワールド

平成27年度 大学・同窓会共催 特別講演会

「地方創生と食文化を考える」
スローフードな食卓を！

クシヨン作家です。福岡高校から東京藝大に進み、イタリア美術を専攻。今も、ご両親が福岡にお住まいという、「ふるさと」は福岡の方でもあります。講演は、「スローフード」の聖地イタリア、ブラの歴史から、「地元の食材を郷土の味で料理、一緒に食事を楽しむ」ことの豊かさを改めて教えてくれました。お話しは、エクアドルのエビ養殖を守るマングローブの再生、アンデスの3500メートルの小さな村で細々と

守られている種イモ：にも及びました。スローフードの島村ワールドは世界に広がっています。お話しは、そちらで訪ねた国や村のスライドを使って、わかりやすく、楽しく展開しました。参加者のアンケートにも、「行ったことがないのに、旅をしている気分です。良いお話を聞く事ができました」とありました。多彩なお話に共通しているのは、在来種を守ること、そして、その種を育てる土を大切にすること。食は、



社会をつくるのだから、それを育てている人たちの志を応援しようというメッセージが伝わりました。50代の女性は、「日本の食の豊かさと、地元の産物について考える良いきっかけになりました」と感想を寄せています。ほとんどの方が、「食を見つめる心」を

お持ち帰りくださったのではないかと思っています。また、卒業生の方にもたくさんご参加頂きました。料理研究家の村上祥子さんに、「とてもいい会でしたね」と言ってもらったのは、私どもにとっての何よりのごちそうでした。

馬場明子

「学び直しプログラム」第1期修了報告



平成27年5月より始まった社会人を対象とした学び直し大学院プログラム「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」の成果発表会を2月6日(土)に行いました。

モジュール1では、リサーチを通じて新たな機会を発見し、そこから導き出されるアイデアを形にしていくなりのデザイン思考のプロセスを学び、モジュール2では、チームでの協働をファシリテーションを通じて学びました。

そして、モジュール3では、個々人が抱える問題意識をテーマに、問題解決のためのプランを作るプロジェクトを実践。それぞれが、自分のテーマとじっくりと向き合い、リサーチを重ね、アイデアの検討を重ねた成果の発表を行いました。全13チームによる発表は多様なテーマが取り上げられ、ポスターを用いたフィードバックセッションでは、実現に向けてのアドバイスが熱く繰り広げられ、「問題を見つけ、それを解決していく力」を養うことを目的に開講した学び直しプログラムは無事に第1期を修了することができました。

このプログラムの運営にご協力、ご尽力いただきました先生方、関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

平成28年度(第2期)は5月より授業が開始します。(既に申込は終了しております。)平成29年度(第3期)の募集に関する情報は、平成29年1月頃にウェブサイトにてお知らせ予定です。

<http://www.fwu.ac.jp/manabi/>

公開フォーラム

「活躍する女性と高齢化する社会」

皆様のご参加をお待ちしています!

福岡女子大学と九州大学、イギリスの非営利団体 SALT などの主催で、第1回 WWAS 国際会議「高齢化社会における働く女性」が福岡市内で開かれます。その中の「リレートーク」を同窓会 筑紫海会が担当します。

豊かな人生のヒントになるお話を是非お聞きください。

日時: 6/5 9時~基調講演 10時~パネルディスカッション
(日) 12時50分~福岡市の事例紹介 14時45分~16時45分リレートーク

会場: 福岡国際会議場 (福岡市博多区石城町2-1)

リレートーク(筑紫海会企画)
テーマ ~とし重ねてなお輝く~



筑紫海会会長
矢野実美子
これからはつながりが鍵。社会とつながる生き方を皆様と共に学びたいと思います。



90代 松尾きよ
90代半ばでなお現役。パワーの源は? 趣味:英会話、テニス、絵画鑑賞、日本舞踊



80代 板倉武子
常に若々しく端爽と! 趣味:卓球(60歳~)ゴルフ(65歳~)ピアノ(70歳~)



70代 永野恵美子
女性のための全国組織の運営に従事。生活力を高めることを社会に発信し続けている。



70代 古賀久子
元サロン経営者。培った対話力で福祉施設での高齢者の話し相手のボランティア。



60代 馬場明子
60代は人生のターニングポイント。退職後、ノンフィクション作家として新たな道に。

申込方法 定員150名。参加無料。同伴者可。要事前申込。
氏名・卒業学科と年次・電話番号またはEメールアドレス記入の上、同窓会事務局へFAXかEメールで申込み。

申込先 福岡女子大学同窓会事務局
FAX:092-692-3194 Eメール:tukusimikai@mb2.fwu.ac.jp

「教員免許状更新講習」実施のお知らせ

- 【国語】平成28年8月2日(火)~5日(金)
橋本准教授、坂本准教授、月野教授、工藤客員教授、今井教授、大久保准教授、渡邊准教授、坂口講師、矢野教授
 - 【教育相談(選択必修)】平成28年8月6日(土)(平成28年度より新規開講)
鈴木准教授
 - 【道徳教育(選択必修)】平成28年8月7日(日)(平成28年度より新規開講)
森 教授
 - 【理科等】平成28年8月8日(月)~10日(水)
田村教授、松尾准教授、馬准教授、山田教授、佐藤教授、池田教授
 - 【栄養】平成28年8月8日(月)~10日(水)
早瀬教授、太田教授、中村教授、濱田教授、石川准教授、舟木准教授、片桐教授
- ※詳細は福岡女子大学ホームページをご覧ください。

問合せ先 福岡女子大学 地域連携センター
教員免許状更新講習担当 TEL:092-661-2728 (直通)

平成28年度福岡女子大学基金学術研究助成金 学術研究募集

あなたの向上心、応援します!

- 【テーマ】女性の生涯学習に関する調査・研究、活動について
- 【応募資格】福岡女子大学学生・卒業生(グループでも個人でも歓迎)
- 【助成金】1件5万円
- 【応募期間】平成28年5月1日~5月31日(土日祝日を除く)
- ※詳細は福岡女子大学ホームページをご覧ください。
- 【問合せ先】福岡女子大学地域連携センター
TEL:092-661-2728(直通) E-mail:rcle@fwu.ac.jp

平成28年度 福岡女子大学公開講座のご案内

福岡女子大学では、地域の皆さまの生涯的な学習に貢献するため、毎年、様々な公開講座を企画実施しています。平成28年度に開催する公開講座の受講者を募集しています。お気軽にお申し込みください。内容はホームページをご覧ください。資料をご請求下さい。

【お申込み・お問い合わせ】福岡女子大学地域連携センター
〒813-8529 福岡県福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
TEL:092-661-2728(直通)/092-661-2411(代表) FAX:092-692-3220
E-mail:rcle@fwu.ac.jp URL:http://www.fwu.ac.jp/collaboration/

祝ご卒業

3月22日(火)、平成27年度福岡女子大学第63回卒業証書授与式および大学院第22回学位記授与式が大学会館にて執り行われ、併せて264名の卒業生が巣立って行きました。



264名の卒業生が巣立って行きました。

祝ご入学

平成28年度第67回入学式が大学および大学院とも、4月4日(月)に大学会館にて執り行われました。今年度は、大学・大学院あわせて、273名のフレッシュウーマンを迎えました。

また、福岡市在住の卒業生(女専及び大学4回・13回・23回・33回卒)が招待を受け、出席された8名の方が同窓会の先輩として紹介されました。

今年で4回目の記念講演は、本学出身で九州大学大学院教授を務められた酒井嘉子先生(大9理)が『21世紀は、女性活躍の時代』という演題で、新入生を激



励されました。先生は物理学研究とともに、ジェンダーの問題に造詣が深く、九州大学に総合科目「女性学・男性学」を新設され、ご著書に『性的役割分業は暴力である』(現代書館)『歴史を開く愛と結婚』(ドメス出版)等をお持ちです。新入生の皆さん、ご入学を心よりお慶び申し上げます。

おめでとうございました



春の光に包まれた新築校舎前には早咲きの桜が満開。卒業生の笑顔が会場を埋め、厳かな中にも女子大らしい華やかな式となりました。今年の就職状況は、大変良好で、ほぼ100%決定。昨10月にはほとんど内定したとのことでした。ご卒業おめでとう存じます。新天地でのご活躍をお祈りいたします。

平成27年度 卒業生の進学先 (留学生含む)

平成28年3月31現在

国際教養学科	福岡女子大学大学院 人文社会科学部言語文化専攻	1名
	福岡女子大学大学院 人文社会科学部社会科学専攻	3名
	University of Bristol / School of Economics, Finance and Management	1名
環境科学科	福岡女子大学大学院 人文社会科学部社会科学専攻	1名
	福岡女子大学大学院 人間環境科学研究科人間環境科学専攻	4名
	九州大学大学院 生物資源環境科学府環境農学専攻	1名
	九州大学大学院 統合新領域学府ユーザー感性学専攻	2名
	九州大学大学院 医学系学府医科学専攻	1名
	九州大学大学院 理学府化学専攻	2名
	九州大学大学院 システム生命科学府システム生命科学専攻	2名
食・健康学科	九州大学大学院 芸術学府芸術工学専攻	1名
	福岡女子大学大学院 人間環境科学研究科人間環境科学専攻	3名

平成27年度 卒業生の主な就職先(留学生含む)就職率97.6%

国際教養学科 124名	ダイキンエアテクノ/積水ハウスリフォーム/タキイ種苗/リコージャパン/アイセロ/サカイ/ヤマト/再春館製菓所/三井ハイテック/西部技研/三洋物産/小林産業/昭栄化学工業/東洋水産/マルタイ/イシノ/トッパン・フォームズ/安心計画/イノス/ソルネット/バイオニア/ソフト/ワークスアプリケーションズ/CA/宮崎放送/NECフィールディング/NECソリューションインベータ/BCC/中国日報/博運社/名門大洋フェリー/山九/西九大運輸倉庫/西日本鉄道/西日本旅客鉄道/全日本空輸/安川ロジステック/ANAウイングス/パナソニックリビング九州/アトル/アネビー/コスモス薬品/ニトリ/岩田屋三越/天彦産業/岩谷産業/双日九州/日通商事/スタイラ/ガリバーインターナショナル/トヨーキッチンスタイル/ドンキホーテ/マスマニチュアル生命保険/みずほ証券/ワイジェイカード/遠賀信用金庫/楽天カード/楽天銀行/楽天証券/かんば生命保険/伊代銀行/十八銀行/南日本銀行/日本政策金融公庫/九州カード/全国労働者共済生活協同組合連合会/筑後信用金庫/日本銀行/日本生命保険相互会社/福岡銀行/三井住友信託銀行/オリエントコーポレーション/九州リースサービス/クレ・コーポレーション/三井不動産リアルティ九州/フィード/星野リゾート/星野リゾート・マネジメント/いわさきグループ/ドーム/グランドビジョン/彩苑/福岡ソフトバンクホークス/JTB Pte Ltd/JTBアジア/パシフィックグループ本社/総合メディカル/一般社団法人日本福祉協議機構/日本郵便/アシアナスタッフサービス/テンバスタッフ・テクノロジー/エフアンドエスクリエーションズ/マイナビ/ヤラクサ館/雇用促進事業会/大和速記情報センター/JALスカイ/JALスカイ九州/j. union/アイオ/フォーサイトアクト/インソース/さなる九州/南福岡自動車学校/福岡市立学校教員/福岡県警察/朝倉市/太宰府市/福岡市/北九州市/新宮町
環境科学科 55名	カチタス/積水ハウスリフォーム/ダイワインクス/フランソア/古賀歯車製作所/渡辺化学工業/クリナップ/エッセンハウス/筑紫ガス/ニュートラル/アウトソーシングテクノロジ/オーイシー/日立公共システム/SAPジャパン/NECソリューションインベータ/BCC/全日本空輸/パナソニックリビング九州/日立コンシューママーケティング/エムエム建材/ファミリーマート/新日本製薬/日本MSD合同会社/松田産業/キングテック/コスモス薬品/マスマニチュアル生命保険/ワイジェイカード/日本生命保険相互会社/マッシュジャパン/東京海上日動火災保険/ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング/鹿児島銀行/西日本シティ証券/駅前不動産/チムニー/ティアーズ・ブレイン/総合メディカル/吉川歯科医院/独立行政法人労働者健康福祉機構/日本郵便/カルチュア・コンビニエンス・クラブ/サイバー・コミュニケーションズ/ホープ/SRL/WDBエウレカ/国立研究開発法人水産総合研究センター/長崎市/佐賀県/大川市/飯塚市/西条市
食・健康学科 26名	タキイ種苗/釜屋/アヴァンティ/フードコネクション/エモテント/マツモトキヨシ九州販売/ココカラファインヘルスケア/明治安田生命保険相互会社/益正グループ/力の源カンパニー/国家公務員共済組合連合会千早病院/みそら保育園/林眼科病院/独立行政法人国立病院機構九州グループ/独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター/独立行政法人国立病院機構九州医療センター/医療法人桜十字 桜十字病院/医療法人沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院/医療法人西福岡病院/ANAテレマート/福岡県栄養教諭/熊本県栄養職員/鹿児島市/北九州市/長崎県/松山市
文学部 1名	社会福祉法人福智の里鷹取学園

つくしみかい 筑紫海会

へようこそ 新入生の皆様を歓迎いたします

福岡女子大学同窓会「筑紫海会」は、開学4年後の昭和2年に発足、90年の歴史と伝統を誇る同窓会です。現在、約13,000名の会員を擁しています。

- ★ご入会がまだの方、入会手続きをお願いします。
- ★会報(年2回発行)、筑紫海会名簿(卒業時お渡し)など先輩OGとのつながりを深め、新情報が得られます。
- ★同窓会では留学への支援(補助金)をしています。
- ★入会手続き：筑紫海会事務局(地域連携センター)へ
TEL・FAX 092 - 692 - 3194
- ・入会金：30,000円
- ・年会費：3,000円(在学中の年会費は免除します。)

ご寄附に感謝申し上げます

福岡女子大学国際化推進基金事務局(経営企画室)

国際化推進基金ご寄附受入れ状況(同窓会関係分)

個人 1,210名 21,180,000円 (27年度88名 1,238,000円)
団体 9団体 696,000円 (27年度0団体 0円)

平成28年3月末現在

昨年より寄付額が増加しました。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

<留学先・研修派遣先一覧>

交換留学

国名	大学名	派遣学生数	★
スウェーデン	ルンド大学	3	1
ベルギー	ルーヴァン大学	8	2
デンマーク	コペンハーゲン大学	3	1
イギリス	マンチェスター大学	1	0
アイスランド	アイスランド大学	2	0
米国	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校	1	1
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校	3	0
タイ	タマサート大学	1	0
タイ	マヒドン大学	3	3
インドネシア	ガジャマダ大学	2	1
韓国	梨花女子大学校	1	1
韓国	東亜大学校	1	0
台湾	淡江大学	2	2
中国	同済大学	1	1
	計	32	13

語学研修等

国名	派遣学生数	★
中国	2	2
韓国	6	2
タイ	15	7
イギリス	15	4
ドイツ	12	1
ベルギー	12	3
アメリカ	26	10
ニュージーランド	31	15
スリランカ	7	1
その他*	5	2
計	131	47

*その他：他大学・他団体主催の研修(ASTW、青年の翼等)
※表中の★印欄が、この基金を活用した派遣者の数



【写真】食文化プログラム「EAT2015(体験学習)」に参加した学生は【すし調理】や【浴衣着付け】を体験。
【参加大学】：福岡女子大学、マヒドン大学(タイ)、梨花女子大学校(韓国)



平成30年夏オープン予定！ 目加田アーカイブ

「大野城心のふるさと館」に
目加田文庫の開設準備状況を求め、大野城市役所を訪ねた。担当の佐竹さん、佐藤係長、主任主事中山さんが対応して下さいました。

目加田文庫は「目加田アーカイブ」として「大野城心のふるさと館(仮称)」の中に設けられる予定だ。目加田ご夫妻寄贈の16000冊の中から専門書を展示し、中国文学・古典文学の講座等を開催する計画だ。

佐藤係長は「大野城出身者に、目加田先生のような有名な方がいらつしやることを皆さんに広く知ってもらいたい」と意欲的に語られた。

寄贈図書目録を見せていただいた。市職員の皆さんが専門家とともに一冊一冊点検分類された図書が、「目加田アーカイブ」として、新しく蘇る日を持っている。

目加田先生ご夫妻
佐藤係長・佐竹さん・中山さん